

2015年度 行事報告

【総会】

日 時：2015年6月27日(土)
場 所：佐倉城址公園(佐倉市)
参加者数：74名(大人68名, 子供6名)

総会が佐倉城址公園で行われました。事務局より26年度会計報告と27年度世話人と行事予定の提案があり、承認されました。

【73回観察会】

日 時：2015年6月27日(土)
場 所：佐倉城址公園(佐倉市)
講 師：吹春 俊光
参加者数：74名(大人68名, 子供6名)
採 集 数：同定：58種、未同定：10種

雨上がりの曇り空。湿度は高いが、動き回っても苦にはならない気温で、きのこもそこそこ採集できました。佐倉城址公園では、かねてよりヒトヨタケの仲間がよく採集され、ネナガノヒトヨタケやミヤマヒトヨタケなどレアなものも採集されています。この日は、ヒメヒガサヒトヨ属(*Parasola* 属)の新種と思われるものが採集されたそうです(FB-40433, 記載して現在投稿中)。



観察記録 (51音順) ()内は博物館の標本番号
アイタケ、アイバシロハツ (FB-40410)、アオキオチバタケ、アカキツネガサ、アカダマキヌガサタケ (FB-40406)、アンズタケ、イヌセンボンタケ、イロガワリ、オオツルタケ (FB-40415)、オオホウライタケ、オキナクサハツ、オニイグチ (FB-40434)、オニイグチ属奇形(傘開かず、毎年、浅井さん採集) (FB-40409)、オニタケ、オリーブサカズキタケ (FB-40428)、カノシタ、カレバキツネタケ、カワリハツ、ガンタケ、キクラゲ、キショウゲンジ、キチャハツ、キヒダタケ (FB-40430)、クモタケ (FA-40413)、クロチチタケ (FB-40423)、クロノポリリュウタケ (FA-40417)、クロラッパタケ (FB-40418)、ケシヨウハツ、ケシロハツ (FB-40412)、シロカノシタ、シロハツ、スジウチワタケモドキ (FB-40407)、タマゴテングタケモドキ、ツクツクボウシタケ、ツルタケ (FB-40421)、ツルタケダマシ、テングタケ、テングツルタケ、ドクツルタケ、ニオイワチチタケ (FB-40411)、ニッケイタケ、ノウタケ、ハイイロイタチタケ (FB-40424)、ハナオチバタケ、ヒイロタケ、ヒトヨタケ、ヒビワレシロハツ (FB-40414)、ヒメコナカブリツルタケ、ヒメムキタケ (FB-40427)、ヒロハシデチチタケ (FB-40420)、フクロツルタケ、ベッコウタケ (FB-40408)、ミカドアンズタケ、ミドリニガイグチ、ムラサキヤマドリタケ、ヤナギマツタケ、ヤマドリタケモドキ、ロウタケ (FB-40405)。園内で同定されたものは58種。それ以外に、星型の胞子をもつアセタケ



第73回観察会 集合写真 2015.6.27 於：佐倉城址公園

属 (FB-40422)、オニイグチ属の奇形 (傘が開かず、毎年浅井さん採集、FB-40409) など、不明種を含む合計 10 点が標本にされました。

【74 回観察会】

日 時：2015年9月20日(日)
 場 所：泉自然公園(千葉市)
 講 師：吹春 俊光
 参加者数：79名(大人72名、子供7名)
 採集数：同定：61種、未同定：8種

2015年の8月上旬は猛暑日だったものの、中旬から急に涼しくなり、下旬には10月並みの肌寒い日もありました。9月になっても天候は不順で台風17・18号の記録的な大雨は各地に大変な被害をもたらしました。しかし、幸いなことに観察会の日は晴天に恵まれ、最近の泉自然公園にしては多くのきのこが観察できたように思われました。泉自然公園でルリハツタケが採集されたのが印象的でした。

そしてこの日の同定会場は公園外の白井公民館で行われました。初めての利用でしたがきれいで快適でした。

観察記録 (51音順) ()内は博物館の標本番号
 アイゾメクロイグチ、アイタケ (FB-40838)、アカキツネガサ (FB-40839)、アカチャツエタケ、アラゲキクラゲ、イロガワリ、ウコンハツ、ウスキテングタケ、オオツルタケ、オオホウライタケ、オキナクサハツ、オニタケ、カニノツメ、カノシタ、カレバキツネタケ、カワラタケ、カワリハツ、ガンタケ、キアシグロタケ、キショウゲンジ、キツネノエフデ、キヒダマツシメジ (FB-40847)、クロハツ、クロハツモドキ、クロラップタケ、コガネヤマドリ、コテングタケモドキ、コフキサルノコシカケ、シロオニタケ、シロケシメジ (仮)、シロタマゴテングタケ、シロテングタケ (FB-40836)、ズキンタケ、スッポンタケ、スミゾメヤマイグチ、タマゴタケ (FB-40848)、タマゴテングタケモドキ、チシオタケ、チャヌメリカラカサタケ (FB-40843)、ツチグリ、ツチヒラタケ (FB-40842)、ツヤウチワタケ、ツルタケ、テングタケ、テングツルタケ、ナラタケモドキ (FB-40837)、ニガクリタケ、ノウタケ、ハナオチバタケ、ヒトヨタケ、フクロツルタケ、フサタケ、ブドウニガイグチ、ボタンイボタ



第74回観察会 集合写真 2015.9.20 於：泉自然公園

ケ、ミドリニガイグチ近縁種、ムラサキヤマドリ、ヤグラタケ (FB-40840)、ヤナギマツタケ、ヤマドリタケモドキ、ルリハツタケ、ワサビカレバタケ。同定されたものは61種、それ以外に、オニイグチ属2種、ツエタケ属2種、テングタケ属2種など不明種8種が標本となりました。

【75回観察会】

日時：2015年10月11日（日）
 場所：市原クオードの森（旧市原市民の森）
 講師：吹春 俊光
 参加者数：52名（大人46名、子供6名）
 採集数：同定：51種、未同定：10種

観察会当日は朝から雨。同定会の始まる頃には雨が上がり、暗いあずまやの外に机を出すことができました。しかし、地面は大勢の参加者に踏まれてぐちゃぐちゃで大変でした。この日は雨模様でしたが、皮肉にも9月後半からは晴天が続き、地面は乾燥気味だったからでしょうか、市原市民の森にしてはきのこの発生が少なくて残念でした。仙台から夜行バス日帰り往復の強行軍で参加されたYさん、バカマツタケを初めて見て満足されたそうです。

観察記録 (51音順) ()内は博物館の標本番号
 アオゾメタケ、アカチャツエタケ、アケボノドクツルタケ、アラゲキクラゲ、イタチナミハタケ (FB-41542)、ウスキモリノカサ、ウスタケ、ウスヒラタケ、ウラベニホテイシメジ、オニタケ、カイガラタケ、カキシメジ、カノシタ、カワラタケ、キクラゲ、キシヨウゲンジ、クサウラベニタケ、クロハツ、クロハツモドキ、クロラッパタケ、ケシロハツモドキ、コキララタケ (FB-41538)、コタマゴテングタケ (FB-41541)、コテングタケモドキ、サクラタケ、シシタケ、ショウロ、シロアンズタケ (FB-41543)、シロオニタケ、シロシメジ、スギエダタケ (FB-41547)、ダイダイガサ、タマゴタケ、タマシロオニタケ (FB-41545)、タマチョレイタケ (FB-41531)、チシオタケ (FB-41546)、チチアワタケ、チチタケ、トビチャチチタケ、ニカワホウキタケ (FB-41535)、ニワタケ、ヌメリアイタケ、ヌメリイグチ、バカマツタケ (FB-41537)、ハチノスタケ、ハタケシメジ、ハナビラニカワタケ、ヒョウモンクロシメジ (FB-41530)、フクロツルタケ、ベニチャワンタケモドキ (FA-41528)、ムジナタケ。同定されたものは51種、それ以外に不明種10種が標本となりました。



第75回観察会 集合写真 2015.10.11 於：市原クオードの森（旧市原市民の森）

【第59回日本菌学会参加】—————

日 時：2015年5月16日(土)～17日(日)
場 所：那覇市ぶんかテンプス館（沖縄県）

日本菌学会第59回沖縄大会のアマチュアの有志によるコーナー「アマチュア研究者の取り組み（2015年）」へ参加し、本会のポスター紹介と会報の展示、会報最新号（31号）の販売を行いました。

【日本菌学会菌類観察会埼玉フォーレ】 —

日 時：2015年9月25日(金)～27日(日)
場 所：森林公園四季の森ヘリテージ
武蔵丘陵森林公園（埼玉県比企郡滑川町）

千葉菌類談話会は会計事務局として協力しました。また、吹春さんによる「糞生菌やアンモニア菌類などについて - へんてこな所に生えるヒトヨタケ類を調べる - 」という講演がありました（p40～44 参照）。

【講演会】 —————

日 時：2015年12月26日（土）

場 所：千葉県立中央博物館講堂

演 題1：「マツタケの分類・栽培最前線」
根田 仁（森林総合研究所）

演 題2：「チベットで冬虫夏草を探る」
金城典子（本会会長）

参加者数：89名(大人87名、子供2名)
(内訳：談話会員65名、一般24名)



根田さんのユーモア交えた講演、大変興味深いものでした。それにしても日本人のマツタケ栽培にかける執念みたいなものを感じずにはられません。

金城会長の講演中、自分（吉田）が黄龍に行った時の高山病の不快感を思い出しました。黄龍より標高の高い所なのに会長は高山病にはならなかったとお聞きして感心してしまいました。幼虫が苦手な私は冬虫夏

草を飲んでみたいとは思いませんが、薬効が科学的に認められているそうです。

講演会の後はトト・サポーレで忘年会が行われました。会場だった「拘りのピザ」のお店はこの日が営業最終日だったとか。



【第24回スライド会】

日 時：2016年1月9日（土）
場 所：千葉県立中央博物館講堂
参加者数：76名（大人69名、子供7名）

今回も閉館時間越えの盛りだくさんの作品でした。発表内容が時代とともに様変わりしたように思われ、感慨深いものがありました。終了後は新年会も開催されました。

スライド発表（発表順）

- 須賀良行：2015年のキノコ目録
- 中島淳志：きのこを見分ける時に、まず見るべき部分はどこか
- 識別形質の価値の定量化
- 萩本 宏：松茸にエノキタケやヒラタケを生やしてなにになるの？
- 根田 仁：きのこの色の表現について
- 前川啓二：江戸川区のきのこ観察事情
- 浅井淑子：2015年のきのこ
- 大久保彦：2015年度に見たきのこ（コウタケ（広義）とアンモニア菌のキノコ）
- 大作晃一：くらべるきのこはこうしてできた！
- 大久保泰和：ぐにゃっとしたきのこ達
- 浅井郁夫：日光のきのこ

中田裕士&真也子：2015年 家族で見つけたキノコ

中田智貴&利明：進化する超望遠コンデジの威力～小学6年生が撮影したキノコ・植物・鳥

小倉豊史：きのこの胞子は気流に乗って飛ぶのか？

三休さん：KINOKO WARS

♪ハンドベル演奏♪

今年も元気にすてきな演奏を披露してくれました。

曲目：「笑点のテーマ」、「ふるさと」、「飛行機雲」



演奏：すずらん（演奏者23名）
指揮：近田節子

小物展示コーナー

<写真・書籍・資料等>

2015年の行田公園のヤマドリタケモドキ

<小物展示品>

マッシュルーマースタンプ、きのこの財布、ポストカード、フェルトで作ったきのこ、ペーパークリップ、刺繍ワッペン、図鑑カード、シンプル、マトリョーシカ、CD

今年もご参加いただきありがとうございました。一部展示物は会員へプレゼントされました。なお、出品者名は割愛させていただきました。次年もよろしく願いいたします。小物展示担当：大鷲和子・菊池栄子